

# 平成9年度一般会計予算の概要

3月定例町議会で平成9年度の予算審議が行われ、特別会計を含めた予算総額81億8884万1千円が可決されました。このうち一般会計予算は前年度当初に比べ1・8%増の54億7500万円となりました。

今年度は、第3次基本計画の初年度に当たり「豊かな自然、みなぎる活力、そして……心をつなぐ町」を基調とし、全町民が健康で心豊かな生活が送れるよう予算が編成されました。

## 歳入のあらまし

町税については、地方消費税創設による税源移譲、特別減税制度の廃止など増額が見込まれるものもありますが、全体的には、長引く景気低迷の影響で前年度対比6・9%増の15億6678万2千円となっています。

また、町税とともに歳入の大きな柱となる地方交付税は、交付財源となる国税収入が、景気の回復が遅れていることから伸び悩みの状況にあり、ふるさとづくり事業の減額などで、前年度に比べ3・1%減の14億3000万円となりました。このほか、国・県支出金、財政調整基金繰入金、町債（借入金）と今年度新たに創設された地方消費税など各事業の推進の重要な財源として活用されることになりました。

## 歳出のあらまし

今年度執行予定の経費の内訳

をご紹介します。

◎**土木費** [10億1213万6千円]  
道路の舗装・改良・補修のほか、ふれあいスポーツ広場の整備（陸上競技場整備・進入路整備）などに使われます。

◎**民生費** [9億634万5千円]  
デイサービス、老人ホーム入所措置費などお年寄りや身体に障害のあるみなさんが、生きがいのある社会生活を補償する福祉行政に使われます。児童福祉費などもこの中に含まれます。

◎**総務費** [8億321万5千円]  
町の全般的な管理事務や公園・スポーツ広場の維持管理のほか、広報紙の発行、選挙、徴税、交通安全対策、戸籍事務、統計調査などに使われます。

◎**教育費** [6億7324万2千円]  
児童・生徒の健全育成と町民文化の高揚を図る経費で、小中学校の教育施設や社会教育、公民館事業、文化財保護などに使われます。

◎**衛生費** [6億6733万9千円]  
町民のみなさんの健康づくりや生活環境整備の充実を図る経費で、環境衛生組合・水道企業団・東陽病院の負担金などのほか、各種疾病予防、環境美化対策などに使われます。

◎**農林水産業費** [5億3089万7千円]  
町の基幹産業である農業をはじめ、漁業、林業にかかる経費で、農業近代化のための基盤整備、農道・排水路工事、漁港整備工事負担金、森林の枝打ち・間伐補助金などに使われます。

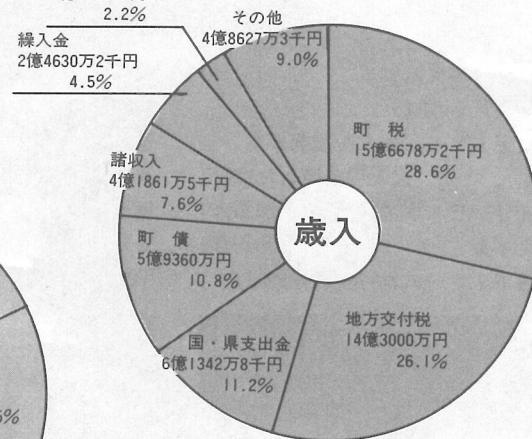
◎**公債費** [4億2586万1千円]  
一定の公共事業を行うときに、資金を国などから借入れることがあります。その借入金を返済するための経費です。

◎**消防費** [2億6141万2千円]  
町民の生命や財産を火災や地震、津波などの災害から守る経費で、消防組合負担金のほか、消防施設の整備や火災時の消火活動などに使われます。

◎**議会費** [2000万2千円]  
議会の活動に要する経費で、議員の報酬や費用弁償などに使われます。

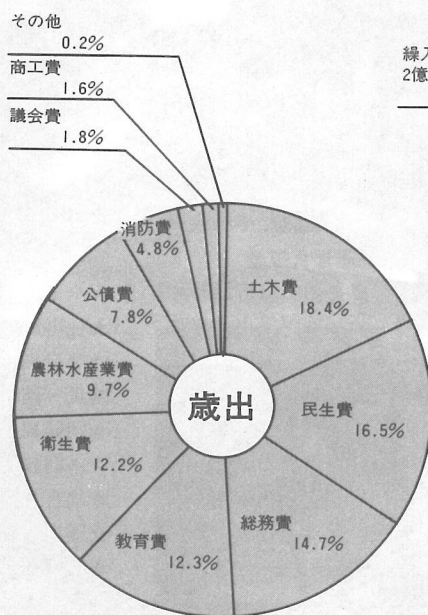
◎**商工費** [8073万2千円]  
商工業の振興にかかる経費で観光対策事業や中小企業振興融資資金貸付金などに使われます。

地方譲与税  
1億2000万円  
2.2%



町民一人当たりが納める税金  
103,657円  
一世帯当たりが納める税金  
333,500円  
町民一人当たりに使われる税金  
362,223円  
一世帯当たりに使われる税金  
1,165,390円

## 特別会計予算



特別会計	金額
国民健康保険特別会計	10億7472万7千円
老人保健特別会計	11億5759万4千円
農業集落排水事業特別会計	4億8152万円